2026年11月13日

各　位

会社名　　株式会社ビジュアル・プロセッシング・ジャパン
代表者名　代表取締役社長　　三村 博明
（コード番号：334A　東証グロース市場）
問合せ先　取締役管理本部長　　松本 勝裕
（TEL 03-4361-2018）

通期業績予想および配当予想の修正（決定）に関するお知らせ

当社は、2026年11月13日開催の定時取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2026年12月期（2026年1月1日～2026年12月31日）の通期業績予想および配当予想について修正を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1．業績予想の修正について

１．2026年12月期 通期業績予想数値の修正（2026年1月1日～2026年12月31日）

（単位：百万円）

区分	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益（円 銭）
前回発表予想（A）	1,520	301	301	205	61.67
今回修正予想（B）	1,570	313	316	213	64.18
増 減 額（B－A）	50	12	15	8	
増 減 率（％）	3.3	4.0	5.0	3.9	
（参考）前期実績（2025年12月期）	1,374	260	248	176	110.26

（注）当社は、2026年5月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。上記の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

2．業績予想修正の理由

市場においてAI活用への関心が急速に高まる中、当社が展開するDAM（デジタルアセット管理）およびPIM（商品情報管理）分野におきましても、企業のAI導入需要が拡大しております。こうした環境下、当社の統合型デジタルアセット管理システム「CIERTO」は、既存のAI機能に加え、MCP（Model Context Protocol）を介したAIエージェント連携に向けた取り組みなどが市場の評価を獲得し、競争優位性を高めております。

これらを背景に主力製品であるCIERTOの販売が好調を維持しているほか、第４四半期に予定しているCIERTOの納入案件ならびに大規模SI・開発案件の進捗も順調に推移しております。

この結果、売上高および各段階利益が当初予想を上回る見込みとなったため、通期の業績予想を上記のとおり修正いたします。

2. 配当予想の決定について

１．配当予想決定の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要施策の一つと認識しており将来の事業展開や経営基盤の強化に係わる内部留保を確保しつつ、財政状態及び経営成績並びに経営全般を総合的に判断し、利益配当を行っていく方針です。上記方針に基づき、2026年12月期の業績が好調であることから、１株当たり期末配当予想を普通配当19円00銭に決定することといたしました。

今後につきましても、株主の皆様に安定的かつ継続的な利益還元に努めてまいります。

２．修正の内容

基準日	年間配当金（円）		
	第２四半期末	期　末	合　計
前回予想			
今回修正予想 （普通配当）		19.00 (19.00)	19.00 (19.00)
当期実績	0.00		
前期実績 （普通配当） （記念配当） （2025年12月期）	0.00	32.00 (23.00) (9.00)	32.00 (23.00) (9.00)

（注１）第２四半期末の予想欄および未到来の期末当期実績欄には斜線を引いております。

（注２）当社は、2026年５月１日を効力発生日として普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っておりますが、上記の2026年12月期（今回修正予想）の配当予想額は、当該株式分割後の株式数を基準とした金額を記載しております。

＜その他投資者が会社情報を適切に理解・判断するために必要な事項＞

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以　上